

躍進聖州の“活力素”として 努力・金融問題解決が最緊要事

内國移民補充策は

當面を糊塗するに過ぬ

新助の白雲は努力を必要と

する、森に聖州の姫と農業

方間に大糞肥を運びつゝあ

るがその必要性がその

足尾、移民改正等の

生殺を論ずるほどに感せ

られるが、外國民制限令

百千回となくその不當が明

解されて居す、努力の必要

性は益々痛感されるる折

ばれた、内國移民による

足尾、移民改正等の

生殺を論ずるほどに感せ



東亞文化協會

祕露より献金

事變一周年の催

裁判開始間近の

南大河共產黨事件

被告數三百七十一名

被告

わが無敵軍備は

世界平和の一大支柱

チ英首相獅子吼す

世界平和の一大支柱

わが無敵軍備は

世界平和の一大支柱

チ英首相獅子吼す

世界平和の一大支柱

わが無敵軍備は

世界平和の一大支柱

新助の白雲は努力を必要と

する、森に聖州の姫と農業

方間に大糞肥を運びつゝあ

るがその必要性がその

足尾、移民改正等の

生殺を論ずるほどに感せ

られるが、外國民制限令

百千回となくその不當が明

解されて居す、努力の必要

性は益々痛感されるる折

ばれた、内國移民による

足尾、移民改正等の

生殺を論ずるほどに感せ

られるが、外國民制限令

百千回となくその不當が明

解されて居す、努力の必要

性は益々痛感されるる折

新助の白雲は努力を必要と

する、森に聖州の姫と農業

方間に大糞肥を運びつゝあ

るがその必要性がその

足尾、移民改正等の

生殺を論ずるほどに感せ

られるが、外國民制限令

百千回となくその不當が明

解されて居す、努力の必要

性は益々痛感されるる折

ばれた、内國移民による

足尾、移民改正等の

生殺を論ずるほどに感せ

られるが、外國民制限令

百千回となくその不當が明

解されて居す、努力の必要

性は益々痛感されるる折

新助の白雲は努力を必要と

する、森に聖州の姫と農業

方間に大糞肥を運びつゝあ

るがその必要性がその

足尾、移民改正等の

生殺を論ずるほどに感せ

られるが、外國民制限令

百千回となくその不當が明

解されて居す、努力の必要

情ちに狂ふ奥地

年増女邪戀を清算！

情夫の名を呼び續げ乍ら毒を喰む

情痴の犠牲無心の幼兒

去る 七月廿三日正午前

く絶命した

く死つよつ

て情算した年増の戀、一つは戀しあふ娘と晴れて添ひ得ぬ悩みに耐へず死を選ん

だ純情な若者の戀——思ひ出す言葉に「戀は盲目なり」

て清算した年増の戀、一つは戀しあふ娘と晴れて添ひ得ぬ悩みに耐へず死を選ん

だ純情な若者の戀——思ひ出す言葉に「戀は盲目なり」

大陸の花とその父

親心「軍國調歸國」

出征する「瞼の子」激励に

表面化して夫との問答

事件の眞偽は三年前

く貴誠赤

學園の愛國運動

さあ！ 愈よ實行だ

僕も「わたしも」「先生も

僕らだつて……

一人残らず兵隊さんに「有難う

トライピスト修道院に手入れ

男禁制の聖地

愛人を添へぬを嘆き

若者の自殺

十八ミリ映画

前期誘導期

後期誘導期

中期誘導期

小銃後部隊

僕らだつて……

懸問袋を作製

僕らだつて……

氣健

馬州カンボジア

日本本邦へ

五千萬ドルの話

近頃耳寄りな

子弟の社會教育は

斯くして……

達成（一）

達成（二）

達成（三）

達成（四）

達成（五）

達成（六）

達成（七）

出世鑑は……

とて何處の誰に

トライピスト修道院に手入れ

男禁制の聖地

愛人を添へぬを嘆き

若者の自殺

十八ミリ映画

前期誘導期

後期誘導期

中期誘導期

小銃後部隊

僕らだつて……

氣健

馬州カンボジア

日本本邦へ

五千萬ドルの話

近頃耳寄りな

子弟の社會教育は

斯くして……

達成（一）

達成（二）

達成（三）

達成（四）

達成（五）

達成（六）

達成（七）

達成（八）

達成（九）

達成（十）

達成（十一）

達成（十二）

出世鑑は……

とて何處の誰に

トライピスト修道院に手入れ

男禁制の聖地

愛人を添へぬを嘆き

若者の自殺

十八ミリ映画

前期誘導期

後期誘導期

中期誘導期

小銃後部隊

僕らだつて……

氣健

馬州カンボジア

日本本邦へ

五千萬ドルの話

近頃耳寄りな

子弟の社會教育は

斯くして……

達成（一）

達成（二）

達成（三）

達成（四）

達成（五）

達成（六）

達成（七）

達成（八）

達成（九）

達成（十）

達成（十一）

達成（十二）

出世鑑は……

とて何處の誰に

トライピスト修道院に手入れ

男禁制の聖地

愛人を添へぬを嘆き

若者の自殺

十八ミリ映画

前期誘導期

後期誘導期

中期誘導期

小銃後部隊

山中峰太郎作の女性

(46)



さよやき
さよやきは、はじまじと眺めながら
「あんなも出てたの？ もう
いる？」
「いやに、めかこんでるな
アココで」と
「いいわ。もう聞かの？」
「いわよ。もう聞かの？」
「いやよ、そんな大きな聲を
出ちやア……」

「さよやきは、さよやきが
歩くもんぢやねエ。
くら縁入り聞かの？」
「お静さんか？」それで
「お静さんか？」それだけ
「お静さんか？」

ここへ来て覗見した、すばら
しい魅惑だ！ 離婚、あれ
に懸念をつけてる。だが
「お静さんか？」

初藏は居を上た。
耳をかたむけた。
「あのね、お静さんの事だけ
れど……」

「ふ、どうしたって？」
初藏は居を上た。
「お静さんか？」

「あ、初藏は、そとほけて
来たけれど、お静さんか？」

来たけれど、お静さんか？
来たけれど、お静さんか？

蒋政權を一刃兩断

正に速戦即決の秋

抗日再興の禍根を斷つ

蒋政權を一刃兩断

抗日大動脈

正に速戦即決の秋

蒋政權を一刃兩断

抗日大動脈

正に速戦即決の秋